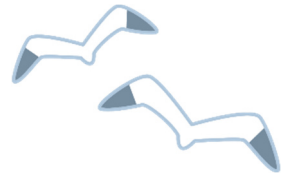


令和6年度



九州ブロック保健師等研修会

テーマ：保健師活動の発展に向けた「育ちあい」

～保健師活動の継承・革新～

期日 令和6年7月17日（水）

場所 長崎県庁

主催 （財）日本公衆衛生協会、長崎県



令和6年度九州ブロック保健師等研修会 実施要領

1 テーマ 保健師活動の発展に向けた「育ち合い」

～保健師活動の継承・革新～

2 目的 近年、急激な少子高齢化の進展や疾病構造の変化、大規模災害や新興感染症等の健康危機の発生により、地域の健康課題は多様化、複雑化し、地域保健対策の主要な担い手である保健師は、活動領域が拡大するとともに、分野ごとの高い専門性や、環境の変化に柔軟に対応できる技術が求められている。

また、多くの自治体では、様々な領域への分散配置が進み、保健師教育の変遷に伴う教育課程の違いや、経歴の違いも相まって、組織の中で同職種の集団としての「育ち合い」が希薄化している状況もある。

そこで今回、九州各県の保健師等が、多様化、複雑化していく地域の健康課題に対して、住民の健康的で安心安全な生活の保持増進に寄与する保健師活動を展開できるよう、保健師の専門性の経験知や保健師活動の真価を再認識しあう「育ちあい」について語り合い、モチベーションの向上、保健師としてのアイデンティティの強化につなげ、保健師活動を継承及び革新する意識を醸成することを目的とする。

3 主催 (一財)日本公衆衛生協会、長崎県

4 後援 厚生労働省

5 日時 令和6年7月17日(水)10:00~17:00(受付:9:30~)

6 対象 九州内の県、保健所設置市、市町村に勤務する保健師等

7 参加人員 150名程度

8 方法 集合(講義及び活動報告はオンデマンド配信)

9 場所 長崎県庁1階 大会議室ABC
(〒850-8570 長崎県長崎市尾上町3-1)

10 内容 別添プログラムのとおり

令和6年度九州ブロック保健師等研修会 プログラム

時間	配分	内容
10:00~	10分	開会 開会挨拶 長崎県福祉保健部 次長 尾崎 正英
10:10~	40分	【講演Ⅰ】 「地域保健の動向について」 厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室長 後藤 友美
10:50	60分	【講演Ⅱ】 「多様化・複雑化する地域課題と保健師活動」 講師 長崎大学 生命医科学域（保健学系） 教授 大西 眞由美
11:50~	10分	質疑応答
12:00~	75分	昼休憩
13:15~	60分	【講演Ⅲ】 「保健師活動の発展に向けた『育ちあい』の必要性」 講師 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野 公衆衛生看護学領域・実践コース 教授 嶋津 多恵子
14:15~	10分	質疑応答
14:25~	75分	【活動報告】 「保健師活動の継承・革新・育ちあい」 【座長】長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科 准教授 竹口 和江 ◇ <u>災害を通じた保健師活動の継承・育ちあい</u> 熊本県健康福祉部 健康局 健康づくり推進課 審議員兼課長補佐 古閑 文代 ◇ <u>キャリアラダー検討会での取り組みを通じた若手保健師の育ちあい</u> 佐世保市保健福祉部健康づくり課 主査 上田 彩 ◇ <u>地域と多職種と共に取り組む育ちあい</u> 佐々町多世代包括支援センター 参事 江田 佳子 <u>質疑応答含む</u>
15:40~	10分	休憩
15:50~	60分	グループワーク(60分：説明5分、GW45分、発表10分) 「自組織を活性化するための育ちあい（継承・革新）について」
16:50~	10分	講評 長崎県立大学 准教授 竹口 和江 国際医療福祉大学大学院 教授 嶋津 多恵子
17:00		閉会